

■8月10日

静岡空港、7月利用状況、国内線、福岡・沖縄線過去最高

県が9日に発表した7月の静岡空港利用状況によると、福岡線は搭乗者が8315人(搭乗率58・8%)、沖縄線は5991人(同55・3%)で、ともに同月の過去最高を記録した。富士山世界遺産登録のツアー効果もあり、国内線全体の搭乗者は2万2331人で、前年同月比2634人増と好調を維持した。

一方、国際線は前月の搭乗者が715人、搭乗率26・9%と過去最低だった上海(武漢)線が1523人、51・0%と回復。週4便に増便した台北線も搭乗率が70%を超え、好調を維持した

(静岡新聞)8/10

<http://www.at-s.com/news/detail/744822627.html> (-> <http://www.at-s.com/news/detail/744822627.html>)

ジェットスター・ジャパン(LCC)、高松-成田線開設の見通し

ジェットスター・ジャパンが、高松—成田間の定期路線を年内にも開設する見通しとなったことが9日分かった。実現すれば、高松空港の成田線就航は初めて。香川にとって海外へのアクセス向上や首都圏からの旅客の増加につながりそうだ。四国新聞が報じた。

関係者によると、具体的な料金や一日当たりの運航便数を調整した上で、8月中にも運航計画を国交省に届け出る方針。同社の四国就航は、松山空港に次いで2空港目となる。

成田線には、首都圏からの入り込み客増加や地元企業の海外展開などの利点もあり、県は最重点路線に位置付け、低運賃が魅力のLCCを中心に誘致を進めてきた。地方都市に路線を拡大し、新規需要を喚起したいジェットスター側との思惑が一致したとみられる。

(四国新聞)8/10

http://www.shikoku-np.co.jp/kagawa_news/social/20130810000147 (-> http://www.shikoku-np.co.jp/kagawa_news/social/20130810000147)

アジアナ航空、第2四半期、営業損益26億円の赤字

(yonhapnewsによると)

アジアナ航空が9日に発表した4～6月期決算は、営業損益が299億ウォン(約26億円)の赤字となった。前年同期の389億ウォンの黒字から赤字転落した。

北朝鮮リスクや中国の鳥インフルエンザにより日本人の訪韓と韓国人の訪中需要が大幅に落ち込んだほか、世界的な景気低迷のあおりで貨物運送量が減少した。

売上高は前年同期比4.1%減の1兆3731億ウォン、当期純損益は801億ウォンの赤字となった。

(yonhapnews)8/9

<http://japanese.yonhapnews.co.kr/economy/2013/08/09/0500000000AJP20130809002200882.HTML> (-> <http://japanese.yonhapnews.co.kr/economy/2013/08/09/0500000000AJP20130809002200882.HTML>)

(ロイター)

<http://jp.reuters.com/article/topNews/idJPTYE97805420130809> (-> <http://jp.reuters.com/article/topNews/idJPTYE97805420130809>)

エミレーツ航空、「プライベートジェットサービス」開始、専用ウェブサイト開設

エミレーツ航空は9日、オーダーメイドの空の旅を実現したプライベートジェットサービス「エミレーツ・エグゼクティブ」を開始し、専用ウェブサイトを開設したと発表した。

このサービスには、A319型機を導入(乗客数19名)し、エミレーツの定期便就航地以外の都市も含め、世界中のほとんどの場所への移動を提供するという。また、当サービスは、専門の客室乗務員や地上スタッフで対応する。

「エミレーツ・エグゼクティブ」ウェブサイト www.emirates-executive.com (-> <http://www.emirates-executive.com/>)

(エミレーツ航空 プレスリリース)8/9

(マイナビ)8/9

<http://news.mynavi.jp/news/2013/08/09/111/> (-> <http://news.mynavi.jp/news/2013/08/09/111/>)